

# ここが聞きたい

# 一般質問

今定例会の一般質問は、22人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

## ○インフルエンザ対策について



すがわら あきら  
菅原 明

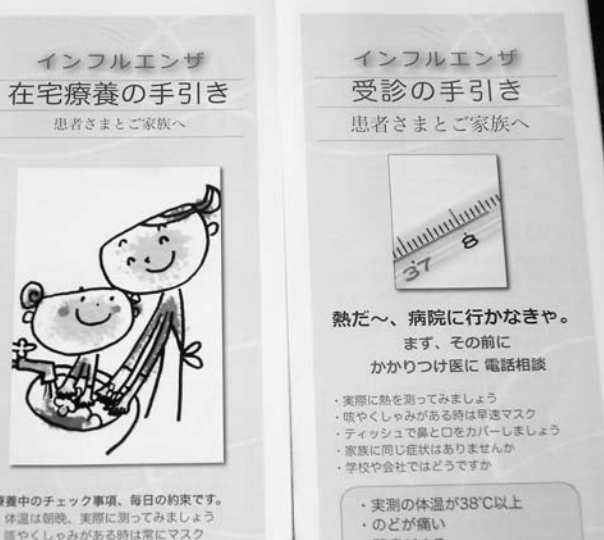
**質問** 今年4月にメキシコで確認された新型インフルエンザは、またたく間に世界の広い範囲に感染者が広がり、日本でも目を追って感染者と感染確認地域が拡大してきました。

また奥州市でも、小学校の生徒をはじめ、新型インフルエンザの

感染が疑われる方が多く見られるようになって来ました。市長を先頭に、関係機関及び担当課が一体になって、対策・対応を検討されていると思いますが、現在までの発生状況と今後の対策と対応について伺います。

**市長** 奥州市内の8月25日現在の発生状況は、7月23日までの個別感染者発生は3人、7月24日以降の集団感染の発生は2件、報告変更後では、学校関係で16人、保育施設で1件8人が確認されております。

市の対策としては、9月号の市の広報発行に合わせて、市内全戸へチラシを配布し、



全戸配布されたインフルエンザの手引き

国が示した新型インフルエンザ対策の方針変更の周知や、受診方法・在宅療養などについて周知するとともに、広く市民に安心を与えるための情報を発信して行きたいと考えています。今後とも新型インフルエンザにつきましては、迅速かつ正確な情報の入手に尽力し、必要な対策を講じてまいります。

## ○副県都構築推進 ○政党の子育て支援策への所見 ○教育格差の現状と対策



さとう かつお  
佐藤 克夫

**質問** 「副県都構築」にあたって、市民の意見をどのように求めているかお考えをお伺いします。

**市長** 副県都構築に向け、総合計画を中心に諸施策を展開し着々成果を上げています。市民参加の政策推進に向け情報公開を徹底し、副県都構築推進懇談会等の提言を積極的に聞き施策に活用していきます。シンポジウムでも市民協働のもと、子育て環境づくり・地域のきずなづくり・若者の雇用創出等積極的な提言を受けたところであります。

**質問** 政党の「子育て支援策」への所見をお伺いします。

**市長** 「少子化対策が最大の課題であり、総選挙でも各政党が子育て支援をマニフェストに発表し、子育て手当てや授業料の無償等が約束されています。奥州市も第3子以降の無料化・放課後児童の健全育成・子育てサポーターの養成等実践しています。今後国政に對